

りすす倶楽部

2026年
2月号
第337号

福寿草

枯草の下で寒さをしのいだ福寿草が、ようやく訪れた早春の陽だまりに黄金色の花を咲かせている。晴れば開き、曇れば閉じる可憐な正直さに、何かしら学ぶものがある。

弁護士 福井大海

(りす倶楽部2023年2月号第308号掲載を再掲)



「自分らしく生きる」をサポートします

NPOりすシステム代表 杉山歩

1月発行のりす倶楽部336号で、りすシステム創始者・松島如戒が32年の歩みについて語った内容を、私自身も懐かしい思いで読みました。

日本の制度は、今も家族親族主義が中心です。家族親族など身寄りのない人への対応策として「高齢者等終身サポート事業」という制度ができ、多くの事業者が参入し、ガイドラインが策定され、昨年には業界団体も設立されました。

その業界団体に加入することが信頼の証となることが広まり、「りすシステムは団体に加入しないのか」と尋ねられることが多くなりました。昨年末からの忘年会、新年会でも利用者の皆様から直接尋ねられ、「加入しません。理念や活動の方向性、目指しているものが大きく違いますから」とお答えしています。

族がいないことで、生活するうえでの困りごとが解決できないからサポート事業を利用する、ということは確かなのですが、「身寄りのない」かわいそうな人を支援するシステムだと言われるような気がするので。

発足当初から、りすシステムは「自分らしく生きる」ことを契約でお引き受けする組織です。家族・身寄りの有無は一切関係なく、周りに迷惑をかけずに自分らしく生きたい、という方が契約されています。業界団体とは根底から考え方が違う、と考えています。実際、ここ数年は、お子さんもいる、親族関係も良好、という方が多く契約されています。関係が良好だからこそ、迷惑をかけたくないというお気持ちを持つ方が増えているようです。

様々な試行錯誤を繰り返し仕組みを作り上げてきたりすシステムの活動を信頼し、これからの人生を託してください。皆さんのために、さらに仕組みを充実させ、今年も一歩ずつ前進していきます。皆様からのご指導、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

松島は先月号で皆様に答えを委ねましたので、私見を申し上げますと、「高齢者等終身サポート事業」は「家族がない、身寄りのない高齢者を支援する事業」と説明されていますが、私はこの表現に違和感を感じます。家族親

族がいないことで、生活するうえでの困りごとが解決できないからサポート事業を利用する、ということは確かなのですが、「身寄りのない」かわい

薬用成分を多く含むイチイ

東京大学名誉教授 谷田貝 光克

イチイの名のいわれ

冬の寒さにもめげず濃い緑色の葉を広げるイチイ。庭園木や生け垣に利用され、剪定しているいろいろな形の仕立物としてもおなじみの木である。

イチイの名は、今から1300年も前、大宝律令（701年制定）が制定され、位階制度の基礎が確立した時に、位階の最上級に正一位を授け、この位の人が手に持つ笏しやくを作るために使われたことに由来する。この木を笏としたのは『和名抄』（931〜938）のイチイの項に「木可為笏也」とあることから古くからの伝統と考えられる。

笏は飛騨の細工師によって飛騨の山に生えるイチイで作られていた。アララギという名もイチイのことである。北海道、東北地方ではオ

ンコと呼ぶのが、一般的のようだ。北海道では垣根や庭木に使われる。

古代ギリシャでは死や悲哀の象徴とされた。イギリスの教会の墓地にはイチイが多く植えられて



イチイの老木

いる。一方、常緑である

ため中世、ルネサンス時代には不死の象徴として木の枝が葬式に用いられ

たという。イチイ科樹木は世界に12種あり、そのうちわが国には、イチイのほか、キヤラボク、イヌガヤ、カヤ、チャボガヤが存在する。

「一位の実」は秋の季節で、花言葉は「悲哀」「憂愁」だ。

工芸材としてのイチイ

材の質が穏やかで木理は通直、ねじれ、狂いが少ない。心材は紅褐色で時間の経過とともに暗褐色になる。辺材は白色ないしは淡黄色で、心材と辺材の色の差がはっきりとしている。心材は重く耐朽性に富むので門柱に使われたりする。材は弾力性に富むのでアイヌの人たちは弓を作っていたし、イギリスシャーウッドの森のロビンフッドは西洋イチイの弓を持っていた。アメリカインディア人もイチイから弓を作っていた。イチイ材は今でも洋弓の材として使われている。弾性が強く狂わないのでよい。

材色が美しいため花台や仏像、置物、寄木細工、お盆、額縁などの工芸品に使われ、岐阜地方に多く生育し、飛騨高山地方に伝わる伝統的工芸品、一位一刀彫などのイチイ細工に使われる。アイヌの彫刻などにも利用されている。

建築材としては床柱、床板、天井板として利用される。一時、鉛筆材として使われていたこともあったが今では使われていない。

イチイは成長が遅く、年輪が細かい。それに油を多く含む材に光沢があり、色調が美しい。天然の木肌を活かし、彩色をほどこさない彫刻として知られている一位一刀彫は、江戸末期に大成された。彫ったばかりの白く美しいイチイの木肌には時が経つにつれ色つやが現れ、落ち着きを増す。刀で仕上げたあと、トクサ、ムクの葉で磨き、

白蟻を使う。仕上げに蟻引きするのはイチイ材に含まれているタンニンを表面に誘い出すためという。蟻とともにタンニンが空気と光に触れて色つやが出てくるしくみだ。岐阜県の県木。

薬用としてのイチイ

イチイの葉は民間で生薬名を一位葉いちいようの名で薬として使われてきた。夏に採取して日干しして煎じて飲むと血圧を下げ、心臓の鼓動を緩和する働きがある。薬効成分はタキシシン、タキシニンというアルカロイドである。材の切片は煎じて民間で糖尿病、利尿、通経にも使われていた。

イチイはイチヨウ、ポプラなどと同じく雌雄異株なので、近くに雄株がなければ実がならない。初秋に雌株につく小さく丸い赤い実は濃い緑色の葉に映える。黄色の実を付ける変種もある。

実はあまく食用になるが種子にはタキシシンが含まれているので直接食べると毒が強すぎるので食べないほうがよい。

がんを治すイチイ

イチイで特筆すべきことはがんの治療薬として役立つことだ。50年ほど前に米国西部に生育する太平洋イチイの樹皮の抽出物にがんを抑える成分が含まれていることが見出された。



植林されたイチイ



剪定され庭木にされるイチイ

その後、抗がん成分のタキソールが採りだされ構造が決定されて、動物実験、ヒトによる臨床実験を経て30年かけて抗がん剤として利用されるようになった。その間、研究のために多くの太平洋イチイの樹皮が剥がされたり、伐採されたりした。そのため、フクロウが住処を失うような事態も生じ、もともとそれほど蓄積の多くない樹種なので絶滅の恐れまで懸念されるようになり環境保護面で問題にされた。

そのような折、同じイチイ属で欧州に生育するヨーロッパイチイにもタキソールが含まれていることがわかり、さらにヨーロッパイチイにはタキソールの前駆体が多く含まれていることもわかり、それからのタキソールへの合成も可能になるなどして、タキソールの抗がん剤としての利用が可能になった。

その後の研究で幸いなことにタキソールはイチイの樹皮以外の部位にも含まれ、それも数十年経た成木の樹皮と同じ程度に幼木の葉に含まれていることが明らかにされている。葉の剪定によるならば木を枯死させることもなく、葉の再生産も可能であるし、幼木ならば山地に植えることも無く、苗畑で育てて大量生産、収穫機械を使つての機械による省力化も可能である。

タキソールはがんの細胞分裂を阻害する抗がん物質で、卵巣がん、乳がん、白血病などに効き目を発揮する。卵巣がん、乳がんを対象に米国などで医薬品としてすでに認められているし、わが国でもタキソールの誘導体は抗がん剤として利用されている。

タキソールのような薬用成分を含む草木は数多いし、民間薬として使われてきたものも多い。その有効成分を採りだして医薬品として実用化させるには長期間を要し、大きな障壁があることをタキソールの例は教えてくれている。

しかしながら天然物は予想もしなかった構造をヒトに教えてくれ、さらにそれを出発物質としてより効き目の強い化合物の製造も可能にしてくれる。これも天の恵みだ。

考古学のはなし

第18回

イエネコのきた道 後編

NPOりすシステム顧問

古賀秀策



●新説！イエネコのルーツは北アフリカ

この原稿を書いている最中に、従来の説を180度ひっくり返す新説が発表されたのです。昨年（2025年）11月27日に発表された論文では、現代ヨーロッパのイエネコのルーツは2000年前の北アフリカだということです。研究チームは古いネコの標本や、現代のネコなどヨーロッパ中のネコのDNAを抽出し、古代から現代まで1万年以上の期間にわたる87セットのゲノムを分析しました。すると現代イエネコの祖先は、2000年前の北アフリカに生息するリビアマヤネコに近縁のヤマネコに由来することがわかったというのです。初期のイエネコは当時地中海各地で海上貿易を行っていたフェニキア人がヨーロッパへ運び、その後ローマ帝国が破竹の勢いで勢力を拡大するのに伴って世界に広まりました。そして紀元前のネコはイエネコの直接の祖先ではなく、ヨーロッパヤマネコに近いことがわかったと研究チームは結論づけています。

●日本最古のイエネコは弥生時代か

さて日本です。

これまで、イエネコが日本に来たのは、弥生時代に稲作農耕に伴ってネズミ除けのために入ってきた説と、飛鳥・奈良時代に日本に仏教が入ってきた時にねずみ除けとして経典と一緒に入ってきた説がありました。

日本で一番古いイエネコは、弥生時代中・後期の長崎県志岐のカラカミ遺跡で出土したイエネコの骨です（図9）。しかしイエネコではなくベン

ガルヤマネコ（図10）との指摘もあります。この骨はDNA分析がなく詳細は不明ですが、同じ志岐で同時代の原の辻遺跡から出土したネコの骨が、ベンガルヤマネコに同定されていることも理由の一つです。

古墳時代末期の兵庫県見野古墳群遺跡から出土した土器（須恵器）には、ネコと思われる足跡がついています（図11）。土器工人の周囲を走っていたと思われることから、イエネコと言っているのだらうとされています。

しかしながら最新のDNA分析では、日本のイエネコの祖先は弥生時代でも飛鳥・奈良時代でもなく、平安時代以降に海外から持ち込まれたイエネコである可能性が高いことがわかりました。また平安京から出土したネコの骨をDNA分析すると、中国のイエネコに遺伝的に最も近いことも明らかになりました。このことから、日本のイエネコは、平安時代に中国から持ち込まれたイエネコが祖先ということになります。



図9 志岐市カラカミ遺跡のイエネコの骨（志岐新聞2014.9.5）



図10 ベンガルヤマネコ（さいたまの公園HP）



図11 兵庫県見野6号墳出土須恵器坏身（姫路市教育委員会所蔵、写真：国立科学博物館特別展「古代DNA－日本人のきた道－」より）

●日本のイエネコのルーツ

前述した北アフリカ説で、ヨーロッパのイエネコのルーツはわかりました。では、東アジアや日本のイエネコのルーツはどのようなのでしょうか。

それを示唆する論文が、北アフリカ説論文とちよほど同じ日に発表されました。中国の研究チームが、イエネコは1400年前にシルクロード経由で中国に持ち込まれたと発表したのです。研究チームは過去5000年間に中国で発見されたネコ22体の骨のDNAを分析し、西暦730年までにシルクロードの商人がイエネコを東アジアに持ち込んだことがわかったというのです。

シルクロードから中国にきたイエネコが、そのまま日本に入って来たとすれば、時期ももちろん平安時代となり、日本のイエネコのDNA分析結果ともよく符合します。そうすると、日本や東アジアのイエネコのルーツも北アフリカということになりますね。

また同じ研究チームは、シルクロードからイエネコが来る以前に中国にいたネコはベンガルヤマネコで、家畜化することなく人の集落の周囲に住み着いていたと発表しています。この中国のベンガルヤマネコが朝鮮半島経由で壱岐に渡ってきたと考えると、カラカミ遺跡や原の辻遺跡のネコの骨も説明がつかますね。

●平安時代のイエネコ

平安時代に日本に入って来たイエネコは、

「唐猫^{からねこ}」と呼ばれ、とても高価だったとみえて、貴族たちに大切にされました。唐猫と呼ばれるからには、もともと「日本猫」もいたのではないかなという人もいます。

平安時代のイエネコといえば、昨年NHKで放送された大河ドラマ「光る君へ」で左大臣の娘源倫子が飼っていたキジトラの猫「小麻呂」を覚えておられる方も多いと思います(図12)。写真のように当時はイエネコには紐をつけて飼っていました。

『源氏物語』にはこの紐が原因で御簾^{みす}がめくられてしまい、女三の宮が柏木に姿を見られてしまうといった場面が描かれています。

貴族の家ではイヌも飼われていましたが、ネコの方が相当大事にされていたようです。それがよくわかる『枕草子』の一節があります。要約すると次のようになります。

一条天皇にたいそう可愛がられている猫がいたが、言うことを聞かないので乳母が犬をけしかけ吠えたところ、猫は逃げ出し帝の懐に逃げ込んだ。帝は大変怒って犬を叩いて追放した。三、四日たって犬は自力で屋敷へ帰ってきたが、男どもが見つけて叩き殺し御所の外へ捨てた。

●中世から江戸時代以降のイエネコ

このように平安時代だけでなく、縄文時代を除いて弥生時代から江戸時代まで、イヌは猟犬で使

われた後は食用にもされ、あまり大事にされていませんでした。

一方イエネコは室町時代になっても大事にされ、ネズミの害を防げなかったため、安土桃山時代に「猫の放し飼ひ」令が出て野良猫が増えます。

江戸時代には放し飼ひが普通になってますます野良猫が増えました。そして次第に一般庶民も広く猫を飼うようになり、多くの絵や物語にネコが登場し、ネコの墓も作られます(図13)。他方でイヌと同じく食用や鷹の餌に、または三味線に使われることもありました。

明治時代になるとペルシャネコなど海外のイエネコがこぞって輸入され、日本ネコとの混血が進みます。戦後さらに混血に拍車がかかり、これを危惧して1970年「日本猫保存運動」

が発起されましたが、現在は純粋な日本猫は絶滅寸前とも言われています。



図 13 ネコの墓石
(東京都港区立郷土歴史館)



図 12 ドラマ「光る君へ」
の小麻呂 (NHK)



地球に恩返し of 森づくり事業部では、2013年より大分県由布市庄内町・地球に恩返し of 森づくりを通して、環境活動や里山保全活動を続けています。前号に引き続き、地球に恩返し of 森づくり事業部園長に、現在までの地球に恩返し of 森づくりを振り返っていただきました。

地球に恩返し of 森づくりのあゆみ

生前契約20周年事業として企画された薬用樹木園を柱とした森づくり。2013年春にスタートした森づくりも12年が経ちました。まだまだ森づくりは道半ばですが、前号に続き、現在までの軌跡を振り返ってみました。

桜の森

妙音山と呼ばれる山の丘陵地で桜の森づくりを行っています。約5万7000㎡の丘におよそ400本の桜の木が植えられています。当初、竹林や雑木林で覆われ荒れていた山腹は、今では人々が集える桜の森へと生まれ変わりました。

品種もソメイヨシノだけでなく、シダレザクラ、八重ザクラの仲間など、多様な品種を選び、開花を長い期間楽しめるよう工夫して植栽して



苗木の圃場。桜の幹回りの草を手作業で除草します。防草シートを利用し、苗間の通路の除草作業削減につとめました。



定植後数年間、胸高まで金網を巻きつけます。シカの食害から大切な苗を守りことができました。



大きく立派に成長した桜たち。春の大分旅行では桜餅と甘酒でお茶会を楽しみます。



赤、白、ピンク色のハナモモの花が広がります。

います。

今では樹高も8mを超え、毎年春には、一緒に植えた、赤、白、ピンクのハナモモたちとともに、私たちの目を楽しませてくれます。満開の時期には桜のトンネルができ、訪れる人々を魅了しています。

また、森に隣接するクヌギ林を間伐し、シイタケの原木栽培を行っています。収穫したシイタケは地域の方々にも喜ばれ、森と人とのつながりを実感できる取り組みとなっています。自然の循環を大切にしながら、持続可能な森づくりを目指しています。

遊休荒地でオリーブ栽培

全国的な人口減少による人手不足や、中山間地といった条件の厳しい土地では、多くの遊休荒地農地が見られます。地球に恩返し of 森周辺も例外ではありません。

そういった農地を有効活用するため、2017年8月よりオリーブ栽培に挑戦することになりました。香川県小豆島が有名ですが、全国的に栽



育ったオリーブの木



オリーブの実と花

培事例は少なく、まさに試行錯誤しながら取り組みを続けています。農地面積は約 4000m²。傾斜面なので、実質の栽培可能面積は法面を除くと半分ほどになります。竹林に覆われた畑地を整地し直し、約 50 株のオリーブの苗木を植栽しました。病虫害や強風に悩まされながらも、なんとか実が収穫できるまでになりました。自分たちで苗木が賄えるよう、挿し木による自己増殖にも取り組み、将来的には地域の基幹作物となるよう、日々努力を重ねています。

地球に恩返しのできるよう、日々努力を重ねています。自分たちで苗木が賄えるよう、挿し木による自己増殖にも取り組み、将来的には地域の基幹作物となるよう、日々努力を重ねています。

地球に恩返しのできるよう、日々努力を重ねています。自分たちで苗木が賄えるよう、挿し木による自己増殖にも取り組み、将来的には地域の基幹作物となるよう、日々努力を重ねています。

今後の新たな取り組みとしては、既存のスギ・ヒノキ植林地の再整備を予定しています。国内の森林を少しでも健全な状態で次世代へつなぐための活動です。数十年前に植えられた、その後放置されたスギやヒノキの林を、美しい森として活用するためにも、ぜひ実現したい活動と考えています。

私たちの地球に恩返し運動における森づくりは「今ある森を大切に守ること」「木を植えて森をつくること」「私たち人間が森から恵みを受けけること」の 3つを三位一体としています。植林地の再整備による森林管理は、今ある森を大切に守ることを実践する取り組みです。

これからも皆さまのご協力をいただきながら、地球に恩返しの森づくりを進めてまいります。ぜひ一度地球に恩返しの森へ足をお運びください。森の中を歩き、自然の息吹に触れていただければ幸いです。

これからも皆さまとともに、未来へつなぐ森を育てていきたいと考えています。

「地球に恩返し基金」に寄付をいただき、ありがとうございました

加藤 一枝 さん 東京都練馬区
野口 勇 さん 東京都練馬区
野口 洋子 さん 東京都練馬区

原 莞爾 さん 東京都三鷹市
渡邊 潔さん 栃木県日光市

50 音順



※ 2026 年 1 月 1 日～1 月 31 日の期間、5 名の方から寄付をいただきました
※ 渡邊潔さんが 1000 ポイント達成されました



地球に恩返し運動について

私たちの生命を育ててくれている地球!! このやさしい地球に少しでも恩返しをして、次世代に美しい地球を残しませんか。皆様のご寄附で「地球に恩返しの森」に植樹ができ、銘板にはあなたのお名前が刻まれます。

※匿名希望の方は、振込用紙の「通信欄」に「匿名希望」と、ペンネーム希望の方は「ペンネーム」を明記の上「ご依頼人欄」には必ずお名前をご記入ください。

NPO りすシステム
地球に恩返しの森づくり事業部

地球に恩返し運動本部

連絡先: TEL.03-5215-2383

**地球に恩返し
基金振込先**

●郵便局から振り込む場合
郵便局口座番号: 00140-7-743432
加入者: 地球に恩返し基金

●他行からゆうちょ銀行に振り込む場合
店名: 〇一九 (ゼロイチキユウ)
種目: 当座 口座番号: 0743432
加入者: 地球に恩返し基金



東日本支部 車はどこに……

関東近郊の自宅でひとり暮らしされていた F さん（77 歳・男性）。2019 年秋、手術のために入院した病院で、手術後に心筋梗塞でお亡くなりになりました。

火葬、納骨と死後事務手続きは進んでいきましたが、企画書にあった「車の廃車」が難航しました。廃車にするための車が見つからないのです。自宅にも、病院にも。

翌年春になり、自治体から F さん所有の軽自動車にかかる税金の連絡もあり、いよいよ困ったことになりました。

そんな折、F さんの知人男性から「貸していた本を返してほしい」と連絡があり、自宅の片付け作業のときにスタッフが直接手渡すことになりました。

当日、この知人男性とお話ししていると、「F さんが乗っていた車とよく似た車が（最寄りの）駅前駐車場にあるよ」と教えて

くれました。スタッフが慌てて見に行くと、まさしく F さんの車でした。

入院するときここまで乗って、電車で病院まで行かれたのでしょうか……。F さんの帰りをここで待っていたのかもしれませんが。

駅前駐車場が無料だったのが幸いでした。車の状態も良かったため、廃車ではなく売却して相続財産に加えることができました。

※このケースで所有していた車は、軽自動車でしたので、りすシステムの死後事務で売却することが可能でした。普通自動車の場合は、廃車や売却などの処分は遺言で指示していただく必要があります。



パートナーの

活

動

報

告

利用者さまの「こうしたい」に寄り添い、日々奮闘するパートナーの活動を、今号もご紹介いたします。直近の話題だけでなく、心に残ったエピソードもお届けします。

西日本支部 もしもは突然に 元気なうちにできること

T さん（80 歳・女性）は、3 年前にご契約くださいました。当時は一回り年上のお姉様のお世話をされるほどお元気で、気丈でしっかりされた方でした。

そんな T さんについて、市役所から安否確認の連絡が入ったのは、今年 1 月のことです。民生委員の方が何度電話をしても、訪問しても応答がないとのことでした。

スタッフが警察立ち会いのもと室内へ入り、すでにお亡くなりになっていた T さんを発見することとなりました。発見までに時間が経過していたため、ご葬儀に先立ち火葬を執り行うこととなり、悲しいお別れとなりました。

お花が大好きだった T さんのご希望通りきれいな花祭壇でお見送りいたしました。でも……火葬が先だったため棺の中をお花でいっぱいにして差し上げることができなかったのが心残りです。

駆け付けサービスの大切さ

今回の件を通して、私たちは「見守り」の重要性を改めて強く感じました。

たとえば、セコムや ALSOK などが提供している高齢者向けの見守りサービスでは、人感センサーで危険をキャッチし、

緊急時に駆け付けて救急搬送するなど対応が可能です。

「自分はまだ元気だから」と思っている、体調の急変は突然訪れます。いざという時にすぐに助けを呼べる環境を整えておくことは、ご本人の命を守るだけでなく、日頃の安心にもつながります。

元気なうちの備えを

T さんには遺言を作成したいというお気持ちがありました。「お姉様を見送ったら、落ち着いてから」とお考えでしたが、その機会は訪れませんでした。

元気なうちだからこそ、落ち着いて考え、整えることができます。体調を崩してからでは、判断能力の問題や時間的制約が生じることもあります。「まだ早い」ではなく、「今元気だからこそできること」として、遺言作成を前向きにご検討いただきたいと思います。

もしものことは、誰にも予測できません。高齢者見守りサービスへの加入、そして遺言の作成。どちらも、不安のためではなく、安心してこれからを過ごすための備えです。

今できる一歩を、ぜひご自身のために。

九州支部 銀行めぐりも付き添いで完了

〇さん(94歳・女性)は、住宅型有料老人ホームに入居中、8年ほど前にりすシステムと契約をされました。入居当初の身元保証人・連帯保証人は、養子のMさんでした。

家族の役割をりすシステムへ

その後、家族の役割をすべてりすシステムに委任したいとのご希望があり、弁護士に相談のうえ、養子縁組の離縁手続きを行いました。ご本人とともに区役所に出向き、円満に手続きは完了しました。

身元保証人・連帯保証人も、りすシステムへの変更となりました。しばらくは大きな問題もなく、近場の旅行を楽しまれていましたが、数年前から、膝の不調により転倒されることが多くなりました。コロナ禍で肺炎になり入院。その後も入退院を繰り返されることが多くなりました。

入・退院の手続き、身元保証や支払い関係、病状説明の同席は、りすシステム。付き添い、その他はホームのスタッフが引き受けてくれます。

心配が見えてきたお金の管理

昨年あたりから、利用料金の口座振替ができなくなることが発生しました。さらに今年の始めには、

外出先でクレジットカードが利用できないということがありました。

〇さん、ケアマネジャー、りすシステムの三者で話し合い、今後も〇さんご自身が安心してお金の管理をしていくための方法を検討しました。

預金口座を整理するという選択

複数の金融機関に分かれていた預金口座について、状況をひとつひとつ確認しました。その結果、資金の流れが分かりやすくなるよう、預金口座を整理することをご提案。〇さんご本人も「自分で把握できるようにしておきたい」と希望されました。

必要に応じて定期預金を普通預金へ移し、支払いに充てる資金をまとめることで、利用料金の口座振替やクレジットカード決済が滞らない体制を整えました。〇さんは「ひとりではとても無理だった。付き添ってくれてありがとう」と。

高齢になっても「自分のお金のことは自分で理解し管理していきたい」、その思いを尊重しながらの銀行めぐりでした。

皆さんもお金の管理のあり方についてどうしようか、とお考えのときはお手伝いしますので、お気軽にりすシステムにご相談ください。



全国で開かれている談話室の一部をご紹介します

▼自宅のカギの預かりについて

1月28日に東日本支部で開かれた談話室では、こんなご質問がありました。

質問…自宅のカギはりすシステムで預かってもらえますか？

回答…自宅のカギは、原則、預かっていません。安否確認の専門業者(セコムやALSOK)とご契約ください。

万一(ご本人と)連絡がとれないなどの知らせを受けた場合、業者の駆けつけサービスを利用することで、素早く対応できるからです。また室内の有感センサー反応の有無などの根拠がないと、自宅に立ち入る判断は難しい場合もあります。ただし、後見状態になった場合にはお預かりします。

▼施設選びの体験談

おなじ談話室で、施設選びについて意見が飛び交いました。

ご参加の皆さまから「施設で暮らしている人の生の声が聞きたい」「どんな食事なのか気になる」「見学して歩くのも結構

大変。もっと早くから動いておけばよかった」など、不安な声もありました。

スタッフからは「具合が悪くなったときに対応してもらえないホームがいいですね。宿泊、食事の体験をさせてもらっては」と助言がありました。

翌29日に横浜・中華街で開かれた新年会の会場でも「本当は、りすさんの会員で、実際に施設に入ってる方のお話が聞きたかったんです。体験談を聞かせてくれるような場がないかなと待っていたんですが…。結局、自分で探して決めました」というお話を伺いました。

この方は、10年間の研究の末に入った施設に暮らして早3年。適度なプライバシーを守りつつ、お仲間とお酒を酌み交わす会を定期的に開くなど、納得できる日々をお過ごしとのことでした。

実際の体験談にまさる情報はないと思いましたが、談話室の場をいかして、ご自身の経験、お知恵をお話しただけると皆さまに喜ばれます。ご参加をお待ちしております。

(東日本支部。パートナー)

小柳津早霧



最近、「持っている土地を手放したいけど、どうしたらよいか？」という内容の相談が増えてきました。いらぬ土地、売れない土地、自分が亡くなった後に相続する人に申し訳ないから「今のうちに処分したい」というお話です。

その中で「国庫帰属制度で引き取ってもらえないだろうか？」という方がチラホラおります。「国が引き取ってくれるから安心」と思い込んでいる方もおりますので、法務省が発行している78頁にも及ぶ冊子を読んだりすネットが、制度の概要を簡単にご説明します。



正式名称は「相続土地国庫帰属制度」で2023年4月27日に開始された制度です。

対象不動産は、名称に『相続』とついているように、相続や遺贈（相続人に対する遺贈に限定）で手に入れた土地が対象です。なので、**ご自身で購入した土地は対象外です**。ここを誤解している方が意外と多いようです。

◆利用の流れ：制度を利用して土地を国に引き渡すには、次の3つのステップを踏みます。

- ①法務局への相談
- ②申請書類の作成・提出
- ③負担金の納付

◆相談時に必要な資料：審査対象となる土地かどうか判断しても

相続土地国庫帰属制度について

らうために次の資料を揃えます。

- ・登記簿謄本
- ・登記簿謄本公図
- ・地籍測量図
- ・固定資産税納税通知（非課税の場合は名寄帳を取寄せ）
- ・土地の現況がわかる写真や画像

これらは法務局や市町村で取得できますが全て有料です。また、現況写真はGoogleマップで代用できる場合もありますが、周囲に建物がないと調べるのに手間取ります。

◆申請手数料：審査対象と判断された場合の申請手続きには、1筆につき1万4000円が必要です。
※地続きであっても合算はされません。

※審査の結果、引き取り不可となっても手数料の返金はありません。

◆負担金：引き取り可能と判断された場合は負担金を納付して国に引き取ってもらえます。

原則：1筆につき20万円（隣接地は特別申請で合算できたら20万円）ただし、土地の場所や状況によっては数百万円になるケースもあります。



国に引き取ってもらえる土地の要件は厳しく色々ありますが、代表的なものを挙げると

- ・更地であること（家が建っていた場合は更地にすること）
- ・境界が明らかでない土地は対象外（明らかにするために確定測量をしなくてはならない）
- ・権利関係が設定されていない

- （相続された土地に抵当権がついたらそのまま、稀にあるので抹消する）
- ・特別土砂災害警戒区域や土砂災害警戒区域に該当しないこと
- ・地上に有体物、地下に埋設物が存在していないこと
- ・土壌汚染対策法上の特定有害物質により汚染されていないこと

これらの要件を見ると分かるように、国が引き取ることができる土地とは、通常の不動産売買でも問題なく売れる土地です。

つまり「今のうちに処分したい土地だから、国に引き取って欲しい」というニーズには、制度がほとんど対応していないのが現実です。

結論としては、処分したい不動産があった場合は、まずは「りす」にご相談ください。調査には費用がかかってしまいますが、その土地がどのような状態なのか、通常の売買で十分売れる土地なのに、誤解から大金を払って国に渡してしまうといった勿体ないケースも防ぐこともできますし、土地の状況を正しく把握したうえで、最適な選択肢をご提案できます。

まずはお気軽にご相談ください。

（株式会社りすネット 三浦）



株式会社りすネット

りすシステムの利用者様の不動産の売却を主に行っています。売りたい方は勿論ですが、色々な不動産の相談もお受けしています。電話相談は無料ですが、調査やお手伝いをする場合は費用がかかる場合がございます。



元 捜査官のつぶやき……

9000万円やられた

法人税法違反の被告人に対する判決言渡しの日の法廷風景。

裁判官の入廷が遅れるという連絡があり、廷内の緊張が少しゆるんでいた。

事件は、2400万円ほどの不動産会社の脱税事件で、被告人も初めから事実を認めており、証拠上も問題のない事案であった。ブローカーから叩き上げのその被告人は、心持ち肩を落とし、弁護人席の前の長椅子にしょんぼりと座っていた。

「〇〇さん（被告人の名前）、この頃どう、景気は」

「うちはだめです」

「だって不動産関係はいいんじゃないの」

「社員にアナをあけられました」

「いくらやられたの」

「9000万円やられました」

やがて裁判官が入廷、予想どおりの判決があって、判決理由の説明が始まった。

私は、長いその判決理由を聞きながら、頭の一方で「9000万円やられた」という被告人の言葉に、妙に生々しい実感を感じていた。

判決の言渡しが終わり、裁判官が退廷して、訴訟関係人も帰り支度を始めた。

私は前から面識のあるその弁護人を呼び止め

「被告人をちょっと貸してくれない？」と言った。弁護人も私の意図をすぐにさとって、「ああ、いいですよ、こちらからもお願いしようかと思っていたところでした。よく聞いてやって下さい」と快く応じた。

それから約1か月、被告人の会社の経理内容を徹底的に洗い直した結果、元経理係員による2億3000万円の横領事実が明らかになった。そこであらためて会社名義の告訴状をとり、業務上横領事件として認知し、この元経理係を逮捕した。

一審で懲役3年の実刑の言渡しがあり、二審、三審と量刑不当で争われたが、実刑は動かなかった。

捜査には、やはりカンというものがある。あ のとき被告人が、9000万円ではなく「1億やられた」といったら、おそらく聞き流していただろう。9000万円と1億円では、迫真性において、やはり違うのである。

(りすシステム監事 清水勇男)

元検事・公証人・弁護士。東京地検特捜部の時代、ロッキード事件の捜査・公判に関与し、現在団体役員など。

ご案内と 座談会ご報告

千葉県 館山・南房総・鴨川・鋸南地区

2026年1月21日(水)座談会を行いました

4名の方が参加されました。話題は「りすシステムは高齢者サポート事業者の協会に入っていますか？」といった質問や、死後の費用の支払いを生命保険を利用するなど、日頃気になっていることを気軽にお話いただきました。

\\館山市・南房総市・鴨川市・鋸南町のみなさま ぜひご参加ください//
★次回は「生前契約説明会」杉山代表にお話していただきます

生前契約説明会 : 3月7日(土)13時~15時

あわの風 (館山市北条1170-3)

座談会 : 3月18日(水)13時-15時

菜の花ホール工作室 (館山市北条1735)

: 4月15日(水)13時-15時

菜の花ホール休養室 (館山市北条1735)

お申し込みは **りすシステム**

0120-889-443



イベント

報告

ミニツリー作り
2025年12月4日

東日本支部

クリスマスツリー作りに挑戦！楽しいフラワーアレンジメント教室

みんなでクリスマスツリー作りに挑戦しました。生の枝を使って本格的なアレンジメントに四苦八苦、思うように形を作れず、皆さんだんだん無口。レッスン後にいただいたお茶と甘いケーキがとっても美味しかったです。



完成したクリスマスツリー
集中して作り上げたクリスマスツリーはどれもすてきでした



新年会

報告



東日本支部 ▶ 2026年1月29日(木)、清々しい晴天の下、横浜中華街「萬珍樓」で、総勢65名が参加して新年会が盛大に開催されました。

日本生前契約等決済機構 佐竹理事長の挨拶ではじまり、乾杯のご発声は、遠方栃木県からご参加くださった菅野さまがされました。

各テーブルには次々に豪華な食事が運ばれ、最後のデザートにいくまでに皆さん満腹状態でした。1年ぶりに再会する人、初参加の人も和気あいあいのお話が弾んでいました。途中りすスタッフも含めて参加者おひとりおひとりの自己紹介がありました。

締めは杉山代表の参加者への謝辞と今後開催予定のイベントへの参加呼びかけがあり閉会となりました。



2026年

年間イベント予定



1月 お正月 
● 29日(木) 新年会 東日本支部

2月 節分
● 18日(水) 座談会
館山・南房総・鴨川・鋸南地区

3月 ひなまつり
● 7日(土) 生前契約説明会
館山・南房総・鴨川・鋸南地区 (要予約)
● 17日(火) ワークショップ(横浜事務所)
「自分好みのタッセル作り」 (要予約)
● 18日(水) 座談会
館山・南房総・鴨川・鋸南地区 (要予約)
● 23日(月) お花見の会(東日本支部)
「御神木バイオリンと尺八の音色と共に」 (要予約)

4月 新年度はじまり
● 5日(日)～6(月) 大分旅行【1泊2日】
大分功德院本院「慰霊祭」桜の花見旅 (要予約)
● 15日(水) 座談会
館山・南房総・鴨川・鋸南地区 (要予約)

5月 端午の節句
● 8日(金) シイタケのコマ打ち体験会
in 吉四六村(東日本支部) (要予約)

10月 収穫の秋
● 8日(木) 谷本先生と行く秋の植物観察会
(東日本支部) (予定)
● 22日(木)～23日(金) 大分旅行【1泊2日】
恩返し森「神農祭」秋の大分旅 (日程変更有)

12月 クリスマス
● 各支部・忘年会 (予定)



今年もさまざまな催しで
みなさんとお会いできるのを
楽しみにしています♪
ご参加お待ちしております

予告

5月8日(金)

「シイタケコマ打ち体験会」in 吉四六村

バスで富津へGO!
シイタケのコマ打ちを体験した後は、
とれたてのシイタケの炭火焼き。
野草を摘んでてんぷらに。

初夏の味覚満載の宴を
楽しみましょう

詳細は次号で



計画中

10月8日(木)

谷本先生と行く 秋の植物観察会

(会場はただいま選考中です)



計画中

10月22(木)～23日(金)

地球に恩返し森「神農祭」

秋の大分旅



● 談話室 のご案内 ●

◎参加費は無料です。定員数がありますので、ご予約ください
◎定員になり次第、締め切りとさせていただきます

談話室のお問い合わせ
お申込み先はこちら



0120-889-443

北海道支部

3月6日(金) 11時~15時
4月6日(月) 11時~15時
5月6日(水) 11時~15時

会場: 北海道支部事務所

東日本支部

3月15日(日) 13時~15時
3月28日(土) 13時~15時
4月15日(水) 13時~15時
4月28日(火) 13時~15時
5月15日(金) 13時~15時
5月28日(木) 13時~15時

定員: 10名 会場: 北の丸ガラスゲート

中部日本支部

3月10日(火) 13時~15時
4月10日(金) 13時~15時

会場: 中部日本支部事務所

中国支部

3月7日(土) 12時30分~14時30分
4月4日(土) 12時30分~14時30分
5月2日(土) 12時30分~14時30分

会場: 参加申し込みの方にお知らせします

西日本支部

3月23日(月) 13時~15時
4月23日(木) 13時~15時
5月22日(金) 13時~15時

定員: 5名 会場: 西日本支部事務所



お待ちしております♪

北日本支部

3月30日(月) 11時~15時
5月30日(土) 11時~15時

会場: 北日本支部事務所

お茶会

会員制でお茶会を開きます

4月30日(木) 11時~13時



参加費: 500円

定員: 10名(定員になり次第締切ます)

会場: 北日本支部事務所

東東京ランチ

東東京ランチの談話室は当面の間お休みです

西東京ランチ

3月21日(土) 13時~15時
4月21日(火) 13時~15時
5月21日(木) 13時~15時

定員: 5名 会場: 西東京ランチ

横浜事務所

3月25日(水) 13時~15時
4月25日(土) 13時~15時
5月25日(月) 13時~15時

定員: 6名 会場: 横浜事務所

大分支部

3月25日(水) 談話室: 13時~15時

会場: 大分支部事務所

九州支部

3月29日(日) 13時~15時
4月29日(水) 13時~15時
5月29日(金) 13時~15時

定員: 3名 会場: 九州支部事務所

りすシステムはプライバシーマークを
2025年4月2日に取得しています



「個人情報を適切に管理していると評価された事業者」が使用できるマーク、それがプライバシーマークです。プライバシーマークは、個人情報の取扱いを適切に行い、法令以上にしっかりと対応していることを表しています。

好きな糸を選んで 自分好みのタッセル作り

東日本支部



色や手触りの違う糸の中からお気に入りを選んでオリジナルのタッセルを作ってみませんか

ちょっと手を動かして ほっと一息

完成後は、お茶とスイーツを楽しみながらみなさんとの交流の時間をご用意しています。初めての方も大歓迎です。ぜひお気軽にご参加ください。

初心者歓迎
初めてでも大丈夫



お茶あります

日付 2026年3月17日(火)
時間 午後13時30分～15時
13:30～14:30 ワークショップ
14:00～15:00 お茶&お菓子
おしゃべりタイム

参加費 1,000円
持ち物 特になし
定員 8名 ※定員になり次第、締切ります
申込み 3月13日(金)までにお申込みください
※お申し込みの方に詳細をお送りします

会場 りすシステム横浜事務所
神奈川県横浜市中区尾上町3丁目46-1
木村ビル402

お申し込みは **りすシステム** 0120-889-443

◆完成したタッセルは、お部屋のインテリアとして飾ったり、バッグにつけたりして楽しめます。

功德院本院慰霊祭

桜の花見旅

春爛漫の地球に恩返し森

2026年(1泊2日)

4月5日(日)～6日(月)



大分県由布市 功德院本院 慰霊祭

日程 1日目: 4月5日(日)
大分空港→由布市恩返し森
(桜の木の下でお茶会)
→別府温泉(宿泊)
温泉とお食事
・東京・羽田空港集合9:00
・大阪・伊丹空港集合9:30

2日目: 4月6日(月)
別府温泉→由布市功德院
(慰霊祭・納骨堂お参り)
薬用樹木公園(散策
ご当地ランチ)→大分空港
・羽田空港18:45解散
・伊丹空港19:55解散

参加費 東京・羽田空港から72,000円 大阪・伊丹空港から70,000円

宿泊 別府温泉べっぷの宿ホテル白菊 ※宿泊は3～4人の相部屋です

お申込 3月22日(日)までにお申込みください
※定員になり次第、締切ります(定員40名)
※お申し込みの方に詳細をお送りします



功德院本院 桜の花びらの川



地球に恩返し森の桜の下でお茶会を楽しみます

お申し込みは **りすシステム** 0120-889-443

御神木ヴァイオリンと尺八の音色と共に
お花見の会

2026年
3月23日(月) 12時~14時

こんなに近くで
 ヴァイオリンの演奏を聴いたことがない
その迫力に大興奮
たいへんご好評をいただき、今年も開催!



御神木ヴァイオリンと尺八のコラボコンサート

りすシステムの利用者さんだった音楽家さんの大切な想いをヴァイオリニストの山内さんが受け止めてくださったご縁で、コンサートが実現しました。



椿山荘東京のホテルランチを楽しみながら春の訪れを喜び合いましょう是非楽しみにお越しください

日付	2026年3月23日(月)
時間	午後12時~14時
開場	午前11時30分
会場	ホテル椿山荘 バンケット棟4階 雅 東京都文京区関口 2-10-8
参加費	4,000円
定員	150名※定員になり次第、締切ります

お申し込みは **りすシステム** 0120-889-443
 ※お申し込みの方に詳細をお送りします

編集後記

お正月太りを解消しようと思いましたが、寒さには勝てず、気づけばこたつの番人になってしまいました。

若い頃は一日食事を控えれば元に戻った体重も、今はひくともしません。たいてい食べていないはずなのに、なぜかお腹だけが着実に成長中。どうやら栄養は迷わずそこへ直行しているようです。

代謝の低下を「しみじみ感じつつ「明日から運動」と唱えては、翌日に持ち越す日々。それでも春までには少し身軽になりました。まずはこたつから出る勇氣を持つことから始めようと思えます。

(芳賀みゆき)

二月というのに早くも花粉が飛び始め、春の足音を感じたかと思えば、翌日には気温が十度近く下がることもあります。この大きな寒暖差が、知らず知らずのうちに体力を奪っているようです。雨の少ない乾燥した日々が続く、インフルエンザや新型コロナウイルス、麻疹などの感染症も耳にします。ストレスが免疫力を低下させることは、医学的にも示されています。

忙しい毎日だからこそ、映画を観る、軽く体を動かす、匂の味覚を楽しむなど、小さな気分転換を。どうかご自身を労って穏やかに過ごしてください。

(芳賀まお)

スーパージョには、春の訪れを感じさせる千葉産の菜の花の束が並びはじめました。鮮やかな緑色をみていると気持ちがいいな気がします。

安曇野はまだ春は遠く、朝晩の冷え込みが続いています。冬は根菜料理が身体に染みますね。ニンジンとごぼうのサラダ、生姜をたっぷり入れた根菜スープ、ダイコンの煮物、身体の中から温め養生しています。

昼になり庭を眺めると黄色い小さなものが見えました。急いで外に出てみると、一輪のフクジュソウ。着実に春が近づいているのだな。嬉しいな。

(東本優子)



NPO りすシステム
0120-889-443

りすセンター・新木場
0120-373-959